

Emerald

SINCE 2028

心・百戦錬磨・挑戦

東京都町田市立薬師中学校

第2学年 学年通信

2024年10月18日(金)

Vol.25

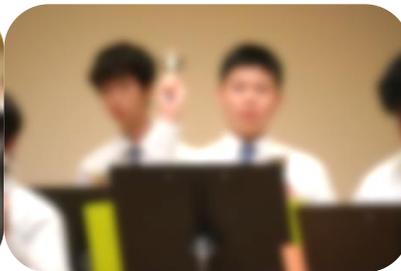
※学年だよりで使用されている写真や作品の SNS 等への掲載はご遠慮ください。

音楽祭を終えて

今週16日水曜日に町田市民ホールにて『音楽祭』が行われました。学年全体としては「まだ来年があるから……」という考え方ではなく「昨年よりも成長。そして、来年度に繋げる。」という考えで、実行委員中心に練習に取り組んできました。

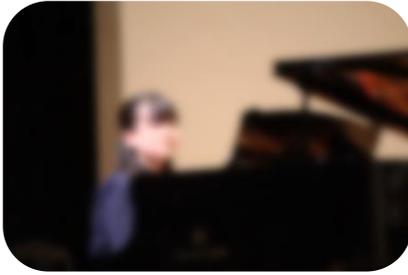
そして、本番。どのクラスの合唱もこれまでの課題や弱点を乗り越えて最高のステージを披露できたと思います。発表終了後は、会場にお越しになった保護者の方や3年生の生徒たちから「2年すごく良かったです!」「感動しました!」「来年が楽しみです!」とたくさんの人から声をかけていただきました。改めて“合唱が持つ力”を感じた瞬間でした。また、発表終了後の昼食の様子を見ると、緊張感から解放されてとても良い表情をしていました。

“最優秀賞”という結果はでましたが、勝敗よりもクラス・学年としてベストを尽くし、音楽祭を成功できたことが、何よりも嬉しいです。音楽祭実行委員をはじめ、リーダーたちやサポートしてくれた先生方、そして合唱を見に来てくれた家族に感謝の気持ちを忘れずに、次の目標に向かって歩んでいきましょう。素敵な合唱と演奏、そして感動をありがとうございました。次は『期末考査』『職場体験』に向けて学年全体で頑張っていくしましょう。



保護者の皆様

音楽祭当日は、ご来場ありがとうございました。学年掲示板にダイジェストを掲載していますので、ぜひご覧ください。また、来年度に向けて意見や感想を募集しています。お時間のある時にご参加ください。



作文紹介

『音楽祭を終えて感じたこと』

生徒A

私は音楽祭を通して成長できたことがいくつかあります。

1つ目は、みんなをまとめることです。私は今年の実行委員をやるまで、なかなか勇気が出ず、うるさくなってしまうと声かけたりすることができませんでした。しかし、学級練習では実行委員がクラスをまとめないと練習ができないし、みんなが困ってしまうと思い、話を聞いてほしいときは声をかけたり、説明する時は大きい声で話したりすることを意識しました。最初は少し緊張したけれど、音楽祭が近づくにつれみんなが指示をすると前よりも早く動いてくれたり、話そうとすると静かになってくれたり、練習は大変だけれど、みんなもそれに応えてくれていることが分かったので、頑張って良かったです。

2つ目は、前よりも自分の仕事に責任を持てるようになったことです。実行委員をやっていると、忙しい日々を追われ仕事を投げ出したくなったときもありました。しかし、クラスみんなに自分を選んでもらったことやクラスや同じ実行委員の人たちに迷惑がかかることを改めて感じ、最後までやり抜くことができました。また、みんなをまとめるという責任は大きいけれど、終わった後は今までで一番の達成感を感じることもできました。さらに、責任を持つことの楽しさも感じることもできました。

また、今年音楽祭では、指揮者・伴奏者やパートリーダー、審査員、実行委員のメンバーに支えてもらったおかげでできたことがたくさんありました。練習や音楽祭の準備は大変だったけれど、困っているときにいつも助けてくれる仲間が本当にありがたかったです。私自身も周りの役に立てる存在になれるように、これから頑張っていきたいです。



